



JJAゆうべつ町広報誌



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんのが愛読するにあつたて、優しく温かい気持ちになれます様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



オホーツク湧別バイオガス株式会社
バイオガスプラント建設現場

2023.10 vol.217

2番草収穫が終わりました

8月下旬より、湧別地区・芭露地区のそれぞれの採草地で2番牧草のハーベスター収穫作業が開始されました。

今年度の収量状況につきましては、8月22日に湧別町の各牧草地で調査を行った結果、湧別町全体の生収量は平年対比で90%とやや少なめの結果となっています。



2番草牧草収量調査（8月22日実施）

	生収量(kg/10ha)	平年比
湧別町平均	1403	90%
平年値	1567	

デントコーンの収穫が始まりました

9月11日より、湧別地区・芭露地区のデントコーン収穫作業がスタートしました。

今年度の収量状況につきましては、9月13日に湧別町の各場所で調査を行った結果、湧別町全体の生収量は平年対比で102%と多く、雌穂量も平年よりやや多めの結果となっています。またまた降雨や非常に高い気温が続き、生育は旺盛でした。しかし枯れあがりが目立ち、収穫後のサイレージの発酵品質低下や二次発酵等が心配されます。

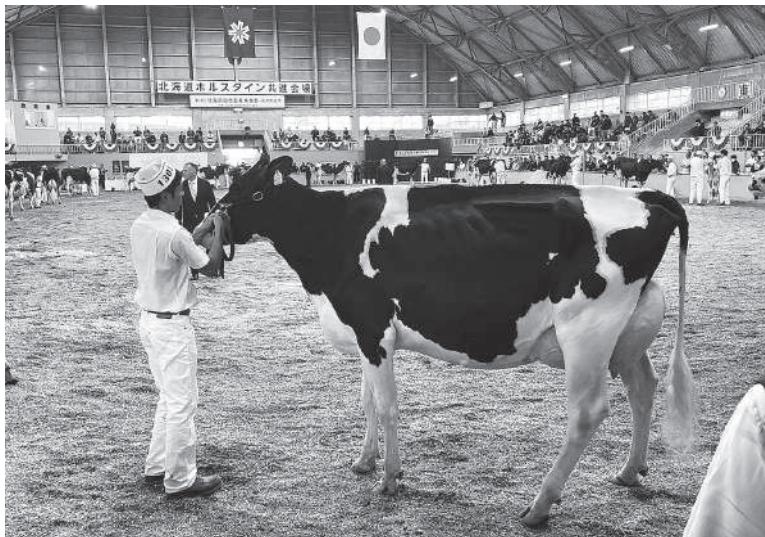
収穫作業に参加される方々は、大変な作業かと思いまが事故等が起きないよう、頑張ってください。



デントコーン収量調査（9月13日実施）

	生収量(kg/10ha)	平年比
湧別町平均	5341	102%
平年値	5236	

2023北海道ホルスタインナショナルショウ



9月23日～24日にかけて、2023北海道ホルスタイン改良同志会からも北海道ホルスタイン共進会場（安平町）で開催され全道各地より443頭が集まりました。湧別町ホルスタイン改良同志会からも管内共進会で活躍した8頭が出場しました。尾形湧人さんが1等3席に入賞と輝かしい成績を残しました。全道の乳牛改良に携わる酪農家との交流もあり、有意義な共進会となりました。出場した方は下記の通りです。

【北海道ホルスタインナショナル出場者及び成績】

6 部	1等3席	イースタンテール	ジヤガー	チヤンピオン	尾形湧人
ジュニア	3等1席	ジユールボツクス	フィツター	トモキング	菅井慎也
8 部	3等2席	P F ペンタゴン	ロメオ		(株)デイリープラント
10部	3等4席	ジユールボツクス	ジヤコビ	エリー	菅井慎也
13部	2等5席	ジユールボツクス	タトウ	モナーク	菅井慎也
14部	3等8席	ジユールボツクス	F キングドック	ポリー也	菅井慎也
	3等4席	P F レーモンデール	チップ		(株)デイリープラント
16部	3等4席	レーカランド DB	ミス チーフ	エイミーズ ET	久保拓也

JAグループ
耕さう、大地と地域のみらい。

実りの秋! 国消国産 JA直売所 キャンペーン

実施期間
10/1 Sun. ~ 11/30 Thu.

47都道府県
とっておきの農畜産物・加工品が
選べる!

各都道府県
300名様
合計
14,100名様
にプレゼント!

こく しょう こく さん

自走式南瓜収穫機実演

9月25日、上芭露の井上豊さんの南瓜のほ場にて、エア・ウォーター主催のもと、自走式南瓜収穫機による収穫実演を行いました。

南瓜は、重量野菜であり、収穫時には茎葉と南瓜を切り離し鉄コンテナに収容する作業までほとんどが手作業で行われています。現在、機械化が進んで重労働であった南瓜収穫が軽労働へ向け開発が行われています。

南瓜収穫機は、うね上で風乾させた南瓜を拾い上げベルトコンベアで搬送し鉄コンテナに収容します。選別作業に数名必要となります。手作業の時と比べると身体への負担をかなり軽減させることができます。

当口は南瓜生産者や関係機関等、数多く訪れ実演の様子を熱心に見ていました。

今後、改良を重ね実用化に向け期待が高まります。



▲スピードーに収穫!



▲後方で南瓜選別



▲茎葉と南瓜を切り離し搬送

湧別のえびす南瓜を関東地区で冷凍商材として販売展開するパルシステム生活協同組合は、9月21日から23日にかけて職場教育の一環として当組合を訪れ、南瓜に関する座学研修と南瓜収穫体験を通じて、生産者と消費者との共生の社会、人と人との結びつきを大切な価値として学んでいただきました。

この企画はコロナ禍以前より計画

されていたもので、受講生は関東地区で受注に応じて食材を届ける配送担当職員であり、いわば末端の消費者に一番近い職員となります。

南瓜（冷凍食品）はスーパーで手軽に購入できますが、南瓜の栽培から収穫、冷凍加工、包装等、

商品になるまでの様々な工程を座学研修で学んだ受講生は、「これまで人の手が加わっている」と驚き、生産者の高齢化による作付面積の減少、近年の異常気象による影響についても重要な問題として認識していただきました。

フィールド研修では、実際に井上豊宅の南瓜ほ場で収穫体験を行

食べることの大切さを知る、南瓜生産者との産直会議

いました。収穫するにも「美味しい南瓜の見極め」が難しいようで、受講生は真剣な表情で南瓜を手に取り額に汗を流しながら、作業を行いました。

最終日のまとめ研修では、受講生が人のつながりについて感極まり涙ぐむ場面もあり、パルシステムの経営理念を含め、学ぶべきこと、見直すべきことを再認識した次第です。



▲収穫にあたって説明をする井上さん

よつ葉牧場視察研修

9月7日、(株)デイリー・プランツにてよつ葉乳業(株)主催の牧場視察研修が行われました。

はじめに、芭露支所会議室にて(株)デイリー・プランツが認証取得した「ISO22000」について説明会を行いました。後、牧場を視察しました。

(株)デイリー・プランツでは、従業員とのコミュニケーションを大切にし、メモや管理表を記録することで、『見える化』を計り、情報の共有をしていました。それにより問題の明確化・検証・改善と具体的な活動へと繋げることができている、とのことでした。

他にも、方針・目標を策定することによる意識づくり、整理整頓等による安心・安全の管理徹底、継続的な改善への姿勢は、生乳生産だけでなく、どの業種にも通ずるものがあると思いました。

ISO22000 (食品安全マネジメントシステム)とは

ISO22000は、国際標準化機構(ISO)が決めた食品安全の国際的な規格です。食品の衛生管理システムでもあるHACCPを土台とし、ISO9001のPDCAサイクルを取り入れることで継続的な改善に対応しているのが特徴です。これらの取り組みは、食品が農場から工場や小売店など消費者に届くまでの工程において、食の安全を守るために実施されています。ISO22000の取得によって、食品事故防止に積極的に取り組んでいる安全性の高い企業という証明がされます。



▲牧場視察の様子

芭露地区年金友の会を開催 親睦パークゴルフ大会

芭露地区年金友の会は、5月に計呂地、8月に上芭露、そして今回9月13日に今年度の3回目として、芭露パークゴルフ場にて、親睦パークゴルフ大会を開催しました。

久保隆幸会長の挨拶の後、フェームに分かれ熱戦が繰り広げられました。男性の部では優勝決定プレーオフになりました、白熱した大会で大いに盛り上りました。



▲芭露地区集合写真

大会の結果は次の通りです。

第3回芭露		第1回計呂地			
準優勝	女性優勝	男性優勝	女性優勝	男性優勝	東海林保政
坂東素美子	坂東早智子	坂東	坂東	三浦	黒田正晃
中塚	守	団子	正子	本田勝樹	山田妙子
東	正男	正男	正子	上田	正晃



計呂地地区集合写真

オホーツク湧別バイオガス株式会社工事進捗について

オホーツク湧別バイオガス株式会社が運営する「湧別町バイオガスプラント」が湧別町福島にて建設されています。5月中旬から本格的な工事がはじまり、今年度は管理棟・液肥貯留槽・発酵棟・車両庫・トラックスケールの完成を予定しています。

管理棟はロイヤルブルーとアイボリーの外観が目立ちます。内装など細かな部分を含め令和7年度までに完成予定です。液肥貯留槽はほぼ完成状態で、直径50m、高さ5mと野球ができるくらいの広さがあります。出来上がった空の貯留槽の中心で手を叩くと全方向から音が跳ね返ってくるそうです。

車両庫は原料の収集運搬用車両が7台ほど格納されます。原料を収集してきた車両はトラックスケールで計量し、来年度着工予定の原料棟に運びます。

発酵棟はメタン発酵槽4基と水槽があり、順番に工事しています。ここでは砂や藁が細断された原料をあたため、発酵させます。発酵させたあとの原料は、再生敷料として牛のベッドで使用したり、殺菌された後、消化液となって圃場へ散布されます。

今後は川西地区と上芭露地区にも液肥貯留槽を建設予定です。令和7年からの稼働に向け日々と工事が進んでいるところなので、五鹿山通りを通過する際は、大きなクレーンを目印にぜひ注目してください。



▲トラックスケール



▲車両庫



▲発酵棟



▲管理棟

(株)Aコープゆうべつでは新たに職員を採用しました。
組合員の皆様には「迷惑をお掛けするかと思いますが、一日も早く皆様のお役に立てるようご指導の程よろしくお願い致します。



趣味…ゲーム・車
一言…皆様のお顔と仕事を

一目でも早く仕事を覚え、一生懸命頑張ります。「ご指導の程よろしくお願い致します。



(株)Aコープゆうべつ
湧別給油所
加藤 凌平



新規採用職員紹介

湧別高校フィールドワーク

9月19日、湧別高等学校の授業の一環で北海道学【産業】のフィールドワークを湧別町農協本所2階で行いました。農業新聞の記事から現在の農業情勢について、様々な分野の問題を発見し分析、グループワークで議論しました。

生乳生産だけでなく、物価高騰やエネルギー価格高騰にも着目し色々な角度から現在、農業の置かれている情勢を考えました。農協職員は湧別高校生に交じり具体的な解説や補足説明を行い、交流を図りました。



▲グループワークの様子



▲完売しました!

9月23日、湧別町憩いの広場にて湧別町の恒例行事である「第41回湧別町産業まつり」が開催され、当組合も一次産業の振興発展を願い、会場に集う町内外の皆様に牛乳の無料配布を行いました。また、JAゆうべつ町女性部はそれぞれの家庭菜園で収穫した野菜を持ち寄り袋詰めした野菜市、株Aコーポゆうべつでは、地元産牛肉「ゆうべつ牛」を販売し、焼き肉コーナーで実際に食べてもらうなど、多くの来場者に湧別町の美味しい味覚を提供しました。

第41回湧別町産業まつり

JAへの就職希望者100% 就職 (令和4年度実績)

令和6年度第2回学生募集

- 定員 60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制 ●満 24歳未満（令和5年4月1日現在）
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：12月9日（土）
- 筆記・適性試験：9日（午前）/面接：9日（午後）
- 願書受付：10月2日（月）～11月17日（金）消印有効
- 学校見学もできます

お問合せ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町 43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】



普及センターより

土壤分析の見方

ン酸のうち、植物が利用可能な形となっているものを化学的に測定した値です。

次年度の作付けに向け、土壤分析は土壤の化学性を示し、肥培管理を考える上で欠かせない作業の一つです。しかし、慣れない用語や単位で、分析結果から現場の状況を理解しにくい方もいらっしゃるのではないかでしょうか。今回は土壤分析結果に用いられる主な用語や単位について解説します。

1. 分析項目（用語）

① pH・EC

pHは水溶液中の水素イオンの濃度を表したもので、pH7が中性、7以下の値は酸性、7以上の値はアルカリ性となります。

② 有効態リン酸

リン酸は植物の成長や開花に関与する物質です。土壤中のリン酸の多くはカルシウムや鉄等と結合しています。土壤中に含まれるリ

カリ（カリウム）は植物体内的浸透圧の調整や光合成を促進し、シンプロンの蓄積やショ糖の転流を促進します。

苦土（マグネシウム）は葉緑素の構成元素です。

石灰（カルシウム）は細胞内の構成材料として役割を發揮しています。

④ 苦土／カリ比、石灰／苦土比

ECは電気伝導度ともいって、土壤中の水溶性塩類総量を表します。通常は硝酸態窒素含量と正の相関関係が見られます。

⑤ 热水抽出性窒素

窒素は植物を構成するタンパク質や葉緑素等の基となる物質です。热水抽出性窒素はこのうち植物が利用可能な窒素を化学的に測定し

⑥ ホウ素、銅、亜鉛、マンガン
微量元素と呼ばれる物質で細胞壁の養分（ホウ素）、光合成や呼吸に関与（銅）、酵素の構成（亜鉛）、葉緑素の生成（マンガン）の働きをします。

⑦ 腐植

土壤中の有機物を意味し、その蓄積割合を数値化しています。作物に供給する養分の貯蔵庫としての働きがあります。

たものです。

⑧ リン酸吸收係数

土壤がリン酸を吸収固定する程度を表したもので、リン酸の肥効度を表したものです。

2. 単位は10a当たりに読み替えられる（表：土壤分析

項目（イメージ）参考

この単位は「10aの畠で深さ10cmに何kgの養分がある」と同じ事です。（【計算1・2】参照）

① mg/10g（リン酸等）

この単位は「10aの畠で深さ10cmに何kgの養分がある」と同じ事です。（【計算1・2】参照）

② ppm（マンガン等微量元素）

この単位は「100倍すると10aの畠で深さ10cmに何gの微量元素がある」と同じ事です。（【計算3】参照）

③ %（主に腐植）

この単位は「畠の深さ10cmに何tの腐植がある」と同じ事です。（【計算4】参照）

分析項目	単位	本稿の記載箇所
pH (H ₂ O)		1-①pH、EC
EC	mS/cm	1-①pH、EC
リン酸	mg/100g	1-②有効態リン酸
カリ	mg/100g	1-③カリ、苦土、石灰
苦土	mg/100g	1-④苦土/カリ比、石灰/苦土比
苦土/カリ比		1-④苦土/カリ比、石灰/苦土比
石灰/苦土比		1-④苦土/カリ比、石灰/苦土比
热水抽出性窒素	mg/100g	1-⑤热水抽出性窒素
ホウ素	ppm	1-⑥ホウ素、銅、亜鉛、マンガン
銅	ppm	1-⑥ホウ素、銅、亜鉛、マンガン
亜鉛	ppm	1-⑥ホウ素、銅、亜鉛、マンガン
マンガン	ppm	1-⑥ホウ素、銅、亜鉛、マンガン
腐植	%	1-⑦腐植
リン酸吸收係数	%	1-⑧リン酸吸收係数

普及センターより



【計算1】 土の重さを確認しましょう

- $10a = 1,000 m^2 (10m \times 100m)$
- 深さ 10 cm = 0.1 m
- $10a$ 当りの土の体積 (深さ 10 cm) $10m \times 100m \times 0.1m = 100 m^3$
- $100 m^3$ の土の重さ 100 t (仮比重 1 の場合)
- 「 $10a$ で深さ 10 cm の土の重さは 100 t (100,000 kg)」

【計算2】 mg/100g の単位を考えてみましょう (例: リン酸 20 mg/100g)

- 各々の単位を 10 倍
- $20 \text{ mg} \times 10 \text{ 倍} / 100 \text{ g} \times 10 \text{ 倍} = 200 \text{ mg} / 1,000 \text{ g} = 200 \text{ mg} / \text{kg}$
- 土 100t = 100,000 kg (計算1) ですから単位を 100,000 倍
- $200 \text{ mg} \times 100,000 \text{ 倍} / 1 \text{ kg} \times 100,000 \text{ 倍} = 20,000,000 \text{ mg} / 100t = 200,000 \text{ g}/100t$
- $10a$ には 100 t の土 (計算1) があるので 「 $20,000\text{g}/100 \text{ t} = 20 \text{ kg} / 10a$ 」

【計算3】 ppm の単位を考えてみましょう (例: 銅 0.5ppm)

- $1 \text{ ppm} = 1 \text{ mg} / \text{kg}$ ですから $0.5 \text{ ppm} = 0.5 \text{ mg} / \text{kg}$
- 土 100t = 100,000 kg (計算1) ですから単位を 100,000 倍
- $0.5 \text{ mg} \times 100,000 \text{ 倍} / 1 \text{ kg} \times 100,000 \text{ 倍} = 50,000 \text{ mg} / 100t$
- $10a$ には 100 t の土 (計算1) があるので 「 $50\text{g}/10a$ 」

【計算4】 % の単位を考えてみましょう (例: 腐植 5 %)

- $1 \% = 1 \text{ g}/100\text{g}$ ですから 腐植 5 % = $5 \text{ g}/100\text{g}$
- 各々の単位を 10 倍 $5 \text{ g} \times 10 \text{ 倍} / 100\text{g} \times 10 \text{ 倍} = 50\text{g}/1,000\text{g} = 50\text{g} / \text{kg}$
- 土 100t = 100,000 kg (計算1) ですから単位を 100,000 倍
- $50 \text{ g} \times 100,000 \text{ 倍} / 1 \text{ kg} \times 100,000 \text{ 倍} = 5,000,000 \text{ g} / 100 \text{ t}$
- $10a$ には 100 t の土 (計算1) があるので 「 $5,000 \text{ kg} / 10a = 5 \text{ t} / 10a$ 」

施肥設計票																																																									
農地名	市町村	地区名	氏名	組合員コード	圃場番号	圃場名																																																			
済生園農場 本社	湊別町																																																								
作付実定作物 耕種用(うちうもろこし) 耕種用(うちうららか)	作付	土壤種類 土性	例示	例示	例示	備考																																																			
							2023/05/01																																																		
<p>○施肥提案</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>肥料名</th> <th>施肥量 kg/10a</th> <th>窒素 kg/10a</th> <th>リン酸 kg/10a</th> <th>カリ kg/10a</th> <th>鉄土 kg/10a</th> <th>反芻糞利用 kg/10a</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>化成肥料合計</td> <td>0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>総合肥料</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 計算書は、肥料年基標準量に基づく参考値です。 算出式を理解しながら肥料の施肥設計も実施可能です。 詳しくはJASまでお問い合わせください。</p>									種別	肥料名	施肥量 kg/10a	窒素 kg/10a	リン酸 kg/10a	カリ kg/10a	鉄土 kg/10a	反芻糞利用 kg/10a	合計	化成肥料合計	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	合計	総合肥料	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0																									
種別	肥料名	施肥量 kg/10a	窒素 kg/10a	リン酸 kg/10a	カリ kg/10a	鉄土 kg/10a	反芻糞利用 kg/10a																																																		
合計	化成肥料合計	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0																																																		
合計	総合肥料	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0																																																		
<p>○土壌分析結果に基づく施肥量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>土壌分析結果に基づく施肥量</th> <th>施肥量 kg/10a</th> <th>窒素 kg/10a</th> <th>リン酸 kg/10a</th> <th>カリ kg/10a</th> <th>鉄土 kg/10a</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分野施肥</td> <td>5.2</td> <td>2.0</td> <td>31.5</td> <td>0.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 定</td> <td>17.0</td> <td>18.0</td> <td>10.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td>やや高い 高い</td> </tr> <tr> <td>直前施肥標準量</td> <td>17.0</td> <td>18.0</td> <td>10.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>分野施肥に基づく施肥量</td> <td>2.0</td> <td>-3.6</td> <td>-4.0</td> <td>-3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有機物施肥による施肥量</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>必要施肥量</td> <td>19.0</td> <td>14.4</td> <td>6.0</td> <td>0.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 土の深さ20cmまでの量で計算しています。 耕種深に応じて算出してください。</p>									土壌分析結果に基づく施肥量	施肥量 kg/10a	窒素 kg/10a	リン酸 kg/10a	カリ kg/10a	鉄土 kg/10a	備考	分野施肥	5.2	2.0	31.5	0.2			定 定	17.0	18.0	10.0	3.0		やや高い 高い	直前施肥標準量	17.0	18.0	10.0	3.0			分野施肥に基づく施肥量	2.0	-3.6	-4.0	-3.0			有機物施肥による施肥量	0.0	0.0	0.0	0.0			必要施肥量	19.0	14.4	6.0	0.0		
土壌分析結果に基づく施肥量	施肥量 kg/10a	窒素 kg/10a	リン酸 kg/10a	カリ kg/10a	鉄土 kg/10a	備考																																																			
分野施肥	5.2	2.0	31.5	0.2																																																					
定 定	17.0	18.0	10.0	3.0		やや高い 高い																																																			
直前施肥標準量	17.0	18.0	10.0	3.0																																																					
分野施肥に基づく施肥量	2.0	-3.6	-4.0	-3.0																																																					
有機物施肥による施肥量	0.0	0.0	0.0	0.0																																																					
必要施肥量	19.0	14.4	6.0	0.0																																																					
<p>○土壌改良資材提案表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>お手すきの土壌改良資材</th> <th>肥料供給量 kg/2kg</th> <th>施肥量 kg/10a</th> <th>反芻糞利用 kg/10a</th> <th>項目</th> <th>初期</th> <th>現状</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堆肥タッカル</td> <td>159</td> <td></td> <td></td> <td>pH</td> <td>5.2</td> <td>→ 5.5</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>堆肥タッカル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>リン酸</td> <td>27.0</td> <td>→ 62</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>合 计</td> <td>159</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 計算書は、肥料年基標準量に基づく参考値です。</p>									お手すきの土壌改良資材	肥料供給量 kg/2kg	施肥量 kg/10a	反芻糞利用 kg/10a	項目	初期	現状	目標	堆肥タッカル	159			pH	5.2	→ 5.5	5.5	堆肥タッカル				リン酸	27.0	→ 62	62	合 计	159	0																						
お手すきの土壌改良資材	肥料供給量 kg/2kg	施肥量 kg/10a	反芻糞利用 kg/10a	項目	初期	現状	目標																																																		
堆肥タッカル	159			pH	5.2	→ 5.5	5.5																																																		
堆肥タッカル				リン酸	27.0	→ 62	62																																																		
合 计	159	0																																																							
<p>○コメント</p> <p>施肥設計では施肥量がアーバスカルを考慮していません。 施肥量を算出しない場合、肥料の基準反応量を考慮して施肥量を表示しています。 算出式はアーバスカル肥料の効果を反映込んでリン酸を算出しています。</p>																																																									

①ホクレン くみあい土壤分析センター

サンプルNo.40128 R0006

土壌分析結果票																																																																																																																																																	
農地名	市町村	地区名	氏名	組合員コード	圃場番号	圃場名	面積																																																																																																																																										
耕種用とうもろこし 耕種用(うちうららか)	湊別町	例示	例示	例示	例示	例示	例示																																																																																																																																										
							2023/05/01																																																																																																																																										
<p>○土壌分析結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分析項目名</th> <th>単位</th> <th>基準値</th> <th>土壌分析結果</th> <th>評定</th> <th>範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>[OH]_(H₂O)</td> <td>mg/100g</td> <td>5.5~6.5</td> <td>5.2</td> <td>適正</td> <td>(A)</td> </tr> <tr> <td>EC</td> <td>mg/100g</td> <td>--</td> <td>--</td> <td>適正</td> <td>(B)</td> </tr> <tr> <td>リン酸</td> <td>mg/100g</td> <td>10.0~30.0</td> <td>27.0</td> <td>適正</td> <td>(C)</td> </tr> <tr> <td>カリ</td> <td>mg/100g</td> <td>15.0~30.0</td> <td>31.5</td> <td>やや高い</td> <td>(D)</td> </tr> <tr> <td>鉄土</td> <td>mg/100g</td> <td>25~45</td> <td>62</td> <td>適正</td> <td>(E)</td> </tr> <tr> <td>石灰</td> <td>mg/100g</td> <td>170~350</td> <td>331</td> <td>適正</td> <td>(F)</td> </tr> <tr> <td>ケイ素</td> <td>mg/100g</td> <td>--</td> <td>--</td> <td>適正</td> <td>(G)</td> </tr> <tr> <td>粘土/カリ比</td> <td></td> <td>2.0~99.9</td> <td>4.6</td> <td>適正</td> <td>(H)</td> </tr> <tr> <td>石灰/粘土比</td> <td></td> <td>0.0~6.0</td> <td>3.8</td> <td>適正</td> <td>(I)</td> </tr> <tr> <td>無水抽出性窒素</td> <td>mg/100g</td> <td>6.5~8.5</td> <td>5.2</td> <td>適正</td> <td>(J)</td> </tr> <tr> <td>有機性窒素</td> <td>mg/100g</td> <td>--</td> <td>--</td> <td>適正</td> <td>(K)</td> </tr> <tr> <td>硝酸性窒素</td> <td>mg/100g</td> <td>--</td> <td>--</td> <td>適正</td> <td>(L)</td> </tr> <tr> <td>アンモニア態窒素</td> <td>mg/100g</td> <td>--</td> <td>--</td> <td>適正</td> <td>(M)</td> </tr> <tr> <td>腐葉物質</td> <td>0.0~5.0</td> <td>3.7</td> <td>含む</td> <td>レーダーチャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>[OH]_(H₂O)</td> <td>mg/100g</td> <td>700~1500</td> <td>527</td> <td>含む</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水溶性</td> <td>ppm</td> <td>0.5~1.0</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄</td> <td>ppm</td> <td>--</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>銅</td> <td>ppm</td> <td>2~40</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>硫酸銅元性マグネシウム</td> <td>ppm</td> <td>50~500</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交換性マグネシウム</td> <td>ppm</td> <td>--</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>過剰吸収化</td> <td>%</td> <td>--</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>根付ケイ素</td> <td>%</td> <td>--</td> <td>--</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								分析項目名	単位	基準値	土壌分析結果	評定	範囲	[OH] _(H₂O)	mg/100g	5.5~6.5	5.2	適正	(A)	EC	mg/100g	--	--	適正	(B)	リン酸	mg/100g	10.0~30.0	27.0	適正	(C)	カリ	mg/100g	15.0~30.0	31.5	やや高い	(D)	鉄土	mg/100g	25~45	62	適正	(E)	石灰	mg/100g	170~350	331	適正	(F)	ケイ素	mg/100g	--	--	適正	(G)	粘土/カリ比		2.0~99.9	4.6	適正	(H)	石灰/粘土比		0.0~6.0	3.8	適正	(I)	無水抽出性窒素	mg/100g	6.5~8.5	5.2	適正	(J)	有機性窒素	mg/100g	--	--	適正	(K)	硝酸性窒素	mg/100g	--	--	適正	(L)	アンモニア態窒素	mg/100g	--	--	適正	(M)	腐葉物質	0.0~5.0	3.7	含む	レーダーチャート		[OH] _(H₂O)	mg/100g	700~1500	527	含む		水溶性	ppm	0.5~1.0	--			鉄	ppm	--	--			銅	ppm	2~40	--			硫酸銅元性マグネシウム	ppm	50~500	--			交換性マグネシウム	ppm	--	--			過剰吸収化	%	--	--			根付ケイ素	%	--	--		
分析項目名	単位	基準値	土壌分析結果	評定	範囲																																																																																																																																												
[OH] _(H₂O)	mg/100g	5.5~6.5	5.2	適正	(A)																																																																																																																																												
EC	mg/100g	--	--	適正	(B)																																																																																																																																												
リン酸	mg/100g	10.0~30.0	27.0	適正	(C)																																																																																																																																												
カリ	mg/100g	15.0~30.0	31.5	やや高い	(D)																																																																																																																																												
鉄土	mg/100g	25~45	62	適正	(E)																																																																																																																																												
石灰	mg/100g	170~350	331	適正	(F)																																																																																																																																												
ケイ素	mg/100g	--	--	適正	(G)																																																																																																																																												
粘土/カリ比		2.0~99.9	4.6	適正	(H)																																																																																																																																												
石灰/粘土比		0.0~6.0	3.8	適正	(I)																																																																																																																																												
無水抽出性窒素	mg/100g	6.5~8.5	5.2	適正	(J)																																																																																																																																												
有機性窒素	mg/100g	--	--	適正	(K)																																																																																																																																												
硝酸性窒素	mg/100g	--	--	適正	(L)																																																																																																																																												
アンモニア態窒素	mg/100g	--	--	適正	(M)																																																																																																																																												
腐葉物質	0.0~5.0	3.7	含む	レーダーチャート																																																																																																																																													
[OH] _(H₂O)	mg/100g	700~1500	527	含む																																																																																																																																													
水溶性	ppm	0.5~1.0	--																																																																																																																																														
鉄	ppm	--	--																																																																																																																																														
銅	ppm	2~40	--																																																																																																																																														
硫酸銅元性マグネシウム	ppm	50~500	--																																																																																																																																														
交換性マグネシウム	ppm	--	--																																																																																																																																														
過剰吸収化	%	--	--																																																																																																																																														
根付ケイ素	%	--	--																																																																																																																																														
<p>○肥料分析結果に基づく施肥量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施肥量 kg/10a</th> <th>窒素 kg/10a</th> <th>リン酸 kg/10a</th> <th>カリ kg/10a</th> <th>鉄土 kg/10a</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直前施肥標準量</td> <td>6.5~8.5</td> <td>10.0~30.0</td> <td>15.0~30.0</td> <td>25~45</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土壌分析結果</td> <td>5.2</td> <td>27.0</td> <td>31.5</td> <td>62.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施肥量</td> <td>19.0</td> <td>14.4</td> <td>6.0</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 土壌分析結果に基づく施肥量</p>								施肥量 kg/10a	窒素 kg/10a	リン酸 kg/10a	カリ kg/10a	鉄土 kg/10a	備考	直前施肥標準量	6.5~8.5	10.0~30.0	15.0~30.0	25~45		土壌分析結果	5.2	27.0	31.5	62.0		施肥量	19.0	14.4	6.0	0.0																																																																																																																			
施肥量 kg/10a	窒素 kg/10a	リン酸 kg/10a	カリ kg/10a	鉄土 kg/10a	備考																																																																																																																																												
直前施肥標準量	6.5~8.5	10.0~30.0	15.0~30.0	25~45																																																																																																																																													
土壌分析結果	5.2	27.0	31.5	62.0																																																																																																																																													
施肥量	19.0	14.4	6.0	0.0																																																																																																																																													
<p>○コメント</p> <p>分析結果に基づく施肥量アーバスカルを考慮していません。 施肥量を算出しない場合、肥料の基準反応量を考慮して施肥量を表示しています。 算出式はアーバスカル肥料の効果を反映込んでリン酸を算出しています。</p>																																																																																																																																																	

①ホクレン くみあい土壤分析センター

R0005

実際に土壌分析をした時の【土壌分析結果票】と【施肥設計書】です。

適正施肥だけでなく、施肥コストの削減にもつながりますので積極的な土壌分析を！！

JAゆうべつ町一日皆貯金運動

JAに貯金して
Aコープ商品券を当てよう!

取扱期間中、金融窓口にて1,000円以上の貯金していただいた方には抽選で合計50名
Aコープ商品券が当たります。

特賞	5,000円券	1名様
1等	3,000円券	4名様
2等	1,000円券	15名様
3等	500円券	30名様

取扱期間 令和5年11月13日(月)～17日(金)

●一日皆貯金運動概要●

懸賞金抽選権 金融窓口での取り扱いのみとし、1,000円以上の貯金者1名に対し、1本の抽選権（抽選番号）をおつけします。

お取扱期間 上記取扱い期間の営業時間のみといたします。

お取扱対象 個人の方に限ります。

抽選について 令和5年11月末、本所にて代表者による公開抽選を行います。

当選した場合には、速やかにAコープ商品券を郵送させていただきます。

その他 新たに口座を開設または定期貯金の預け入れの方は印鑑・本人確認書類（顔写真入り）等必要となりますのでご持参願います。

また、抽選までに中途解約された方については抽選が無効となりますので申添えいたします。

11月19日は、農業協同組合の基本理念である農業協同組合法が発布された日であります。

これを記念し、JA貯金週間として、例年「一日皆貯金運動」を実施しています。

この期間、JAに定期貯金をされた方にはグッズ等の進呈があります。

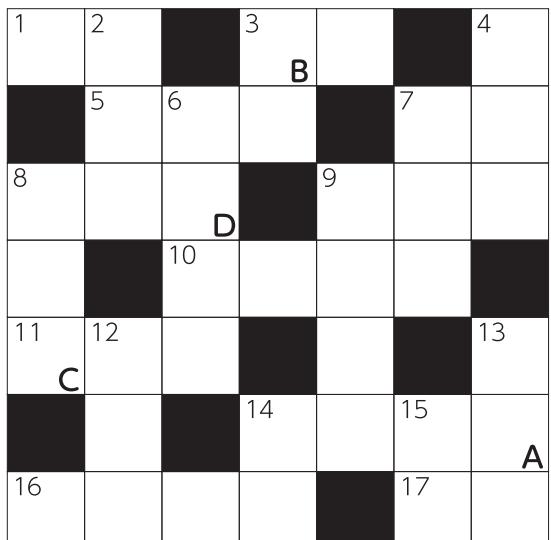
お問い合わせは

JAゆうべつ町 金融共済課
湧別本所 5-2122
芭露支所 6-2131

A コープゆうべつ

10月 イベント情報

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 火曜日得の市 ポイント7倍DAY	4	5 LINE 友達割引 5%OFFDAY	6 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	7
8 定休日	9 LINE 友達割引 5%OFFDAY	10 火曜日得の市 ポイント7倍DAY	11 LINE 友達割引 ポイント10倍DAY	12 LINE 友達割引 5%OFFDAY	13 金曜日得の市 ポイント10倍DAY	14
15	16 LINE 友達割引 5%OFFDAY	17 火曜日得の市 ポイント7倍DAY	18	19 LINE 友達割引 5%OFFDAY	20 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	21
22 定休日	23 LINE 友達割引 5%OFFDAY	24 火曜日得の市 ポイント7倍DAY	25 LINE 友達割引 ポイント10倍DAY	26 LINE 友達割引 5%OFFDAY	27 リフレッシュ セール	28
29	30 LINE 友達割引 5%OFFDAY	31 火曜日得の市 ポイント7倍DAY	1	2 LINE 友達割引 5%OFFDAY	3 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	4
5						



10月号

クロスワードに挑戦しよう !!

A ~ D の文字を並べてできる文字は何でしょうか?

正解者の中から 3 名の方に
乳製品をプレゼント!!



答えがわかった方は応募用紙に必要事項を記入し
FAX もしくは QR コードを読み取り応募してください。
締切は 11 月 15 日まで!!

【タテのカギ】

② 黄色い実をつける、すぐくすつぱ

③ 公共の団体・事業の神社などに金

④ 自分で自分の食事を作ること。

⑤ 魚肉品を売り鉢などですりおろした

⑥ 編み物をするための太めの糸。

⑦ 寒くなると欲しくなる。セーターや

⑧ 缶。などになると欲しくなる。セータ

⑨ 鍋なども売つて得たお金の総額。

⑩ 鉢などですりおろした

⑪ 鳥の柔らかな羽や毛。布団などに

⑫ 茶道具類。茶道具。

⑬ 地面の下。百倍。

⑭ 茶道具類。茶道具。

⑮ 地面の下。百倍。

⑯ 地面の下。百倍。

⑰ 地面の下。百倍。

⑱ 地面の下。百倍。

⑲ 地面の下。百倍。

⑳ 地面の下。百倍。

㉑ 地面の下。百倍。

㉒ 地面の下。百倍。

㉓ 地面の下。百倍。

【ヨコのカギ】

① 醤油に、みりんや砂糖などを合わ

せた汁。

② 行動の拠点となる場所。

③ 域ではほとんどの家にある。寒い地

④ 「秘密○○」。

⑤ 羊毛などで織った厚い布。寒い地

⑥ 「秘密○○」。

⑦ 不完全燃焼の時に出る黒い粉。

⑧ 物事を自分の意思で行う事ができ

⑨ 神社の前に立っている門。

⑩ 波の荒れ狂う海。

⑪ 山道を登り切つた所。

⑫ 上等の茶葉を臼でひいて粉末にし

⑬ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

⑭ 生活を休止した状態。

⑮ イタボガキ科の二枚貝。岩などに付く。

⑯ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

⑰ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

⑱ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

⑲ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

⑳ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

㉑ 季節的な低温に対しても生き残る資格。

農協 お知らせ版

令和5年度 第8回理事会

9月27日開催

報告事項

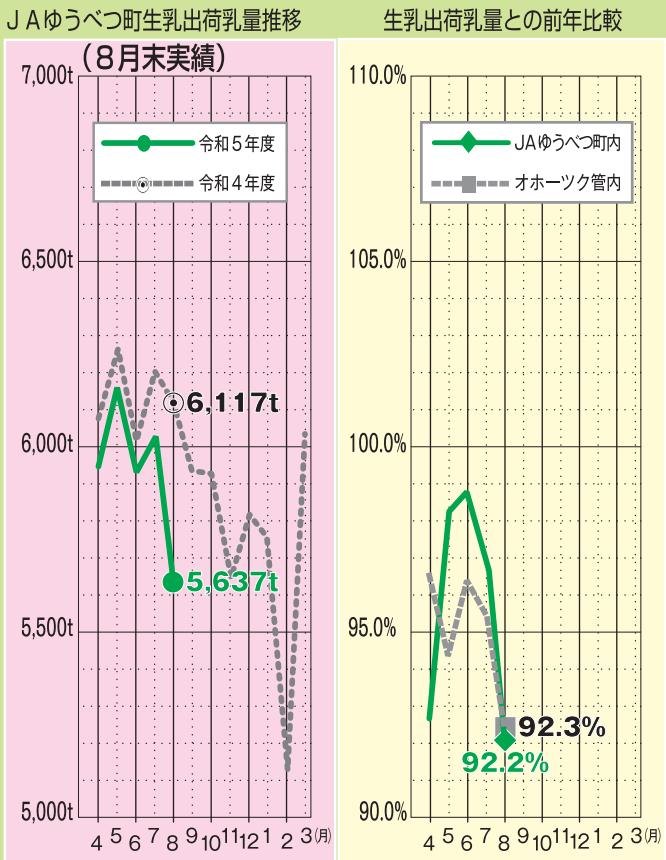
- 令和5年度監査代替的調査・体制整備オンラインセミナー・不祥事未然防止に向けたチェックについて
- 信連監査について
- 受託販売委員会（札幌市）について
- オホーツクJAB工式」について
- 株Aコープゆいぐつ取締役会議について
- JAゆうべつ町農業・青果対策委員会について
- 勇別町産業まつりについて
- 全道共進会について
- 組合員の異動について
- 令和5年8月末生乳生産実績について

協議事項

- 監事監査の指摘事項に対する回答について
- 収穫感謝祭の開催について
- マネー・ロンドリング等及び反社会的勢力等への対応に関する基本方針の改定について
- マネー・ロンドリング等への対応に関する規定改正について
- リスク評価書の改正について
- 提携ATM手数料の改正について
- 販売集荷費の支出計画変更について



令和5年度生乳出荷状況について



8月号

クロスワード正解発表！

1	コ	2	ウ	3	マ	4	ザ	5	ハ	6	イ
7		8	タ	9	ツ	10		11	ス	12	ス
13	パ	14	チ	15	ツ	16	ソ	17	ヌ	18	キ
19	ス	20	ヤ	21	キ	22	シ	23	シ	24	キ
25	タ	26	カ	27	キ	28	ヒ	29	ヨ	30	キ
31	サ	32	イ	33	ラ	34	モ	35	ウ	36	フ
37	オ	38	一	39	口	40	力	41	力	42	ユ

正解は「ふろしき（風呂敷）」となりました！見事正解された方の中から3名に、景品を贈呈します。10月号クロスワードにもぜひご参加ください！